

東よか干潟における近年の取組

令和7年2月28日(金)

EAAFP渡り性水鳥フラウェイ全国大会

佐賀市環境政策課自然環境係 金ヶ江 佑介

東よか干潟の概要

■ 位置

佐賀市南部の東与賀町の有明海沿岸沖の干潟

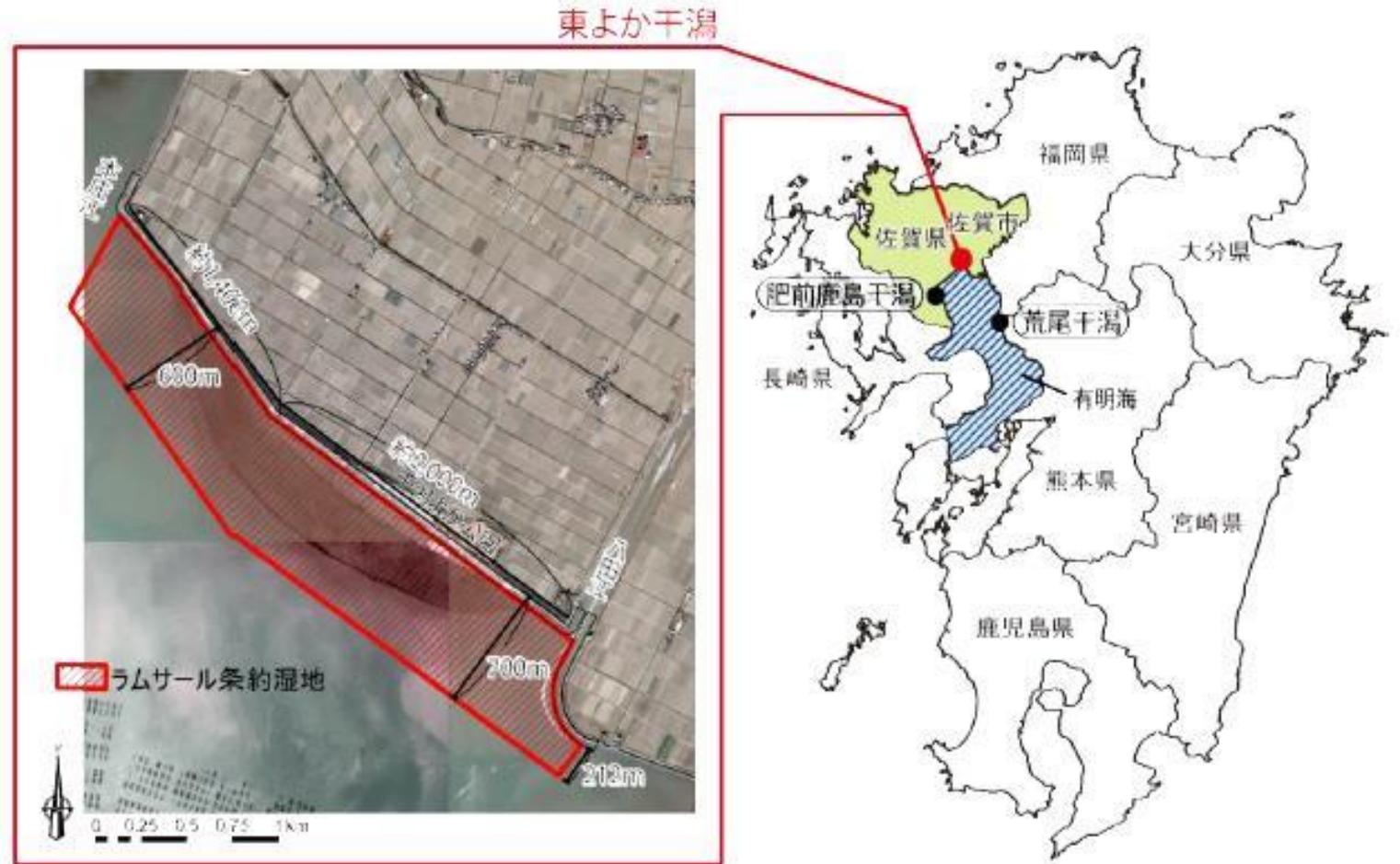
有明海的最奥部となる北岸に位置

■ 面積

218haを条約湿地として登録

■ 湿地の性質

有明海奥部特有の泥質の干潟



■ 干潟の生き物



■ 日本一のシギ・チドリ類の飛来地



■ 日本一のシチメンソウの群生地



■ 日本一のシチメンソウの群生地



近年の取組

ラムサール条約登録10周年

2015年 5月 東よか干潟ラムサール条約登録

2020年10月 東よか干潟ビジターセンターひがさす開館

2025年 → ラムサール条約登録 10周年
ひがさす開館 5周年

周年イベント開催(2025年10月下旬)

海外湿地との交流

アメリカ合衆国アラスカ州「クパルック湿地」との姉妹湿地提携

渡り鳥であるシギ・チドリ類の国内最大の渡来地である「東よか干潟」と、その繁殖地であるアラスカの「クパルック湿地」で姉妹湿地提携。

【締結先】 アメリカ合衆国内務省土地管理局

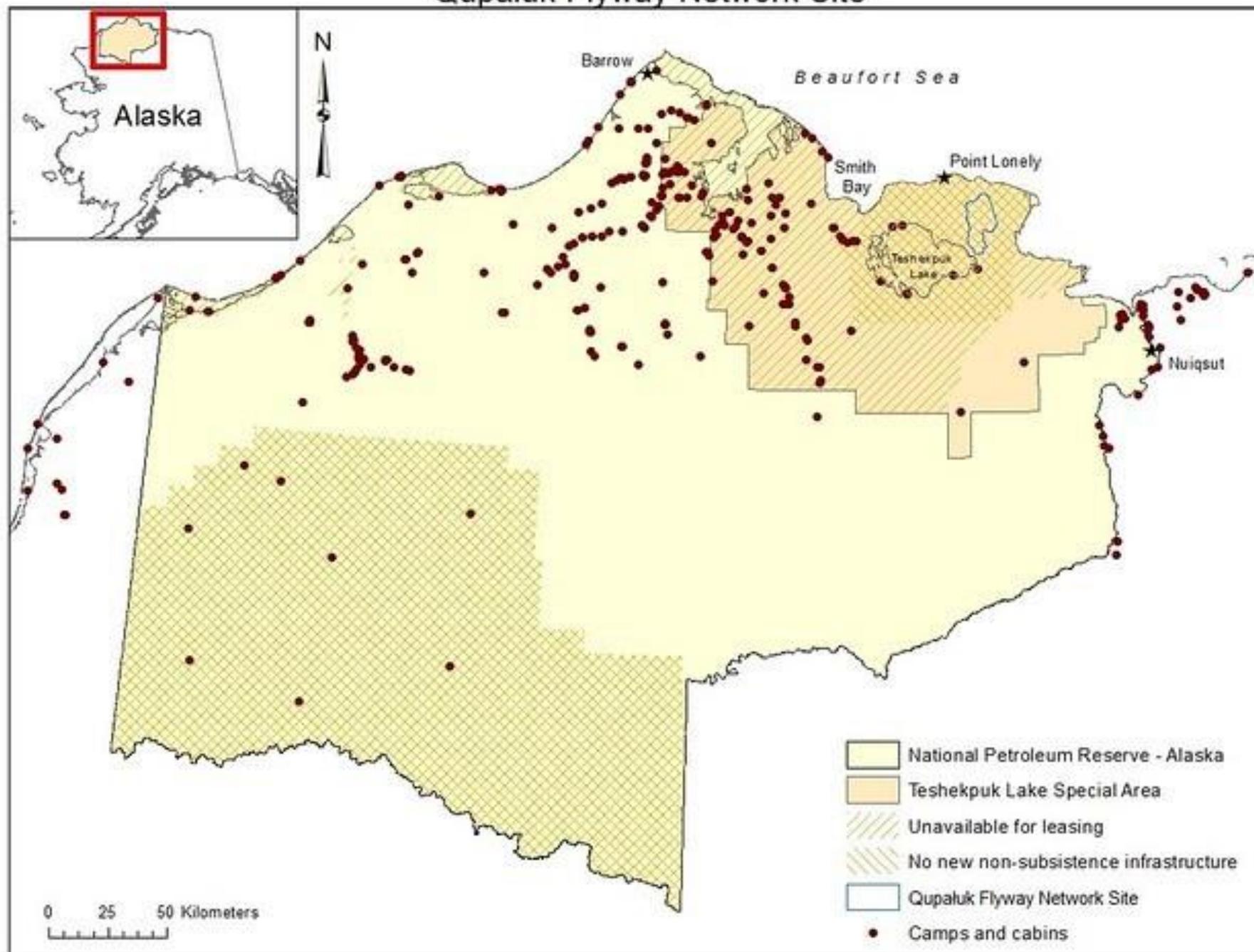
【締結日】 令和5年2月8日(水)

【主な連携事項】

- ・シギ・チドリ類とその生息地の研究及びモニタリングにおける協力
- ・シギ・チドリ類とその生息地の保全及び管理について意見及び情報の交換
- ・両湿地に関する普及啓発及び教育を提供し、湿地間の交流を促進



Qupaluk Flyway Network Site



Google マップを検索する



あ



ログイン

スミス湾
Smith Bay

アーキティック・
オーシャン

テシェクプク湖
Teshekpuk Lake



レイヤ

Google



Photo: WCS



Photo: Robards/WCS



Photo: WCS

HIGASHIYOKA-HIGATA

IMAGE:
TIDAL FLAT LANDSCAPE
ICONIC SPECIES
FOOD RESOURCES
TRADITIONAL FISHERS



IMAGE:
DUNLIN AND OTHER
SHARED EAAF SPECIES
ON MIGRATION

IMAGE:
TUNDRA LANDSCAPE
WATERBIRDS AND NESTS
FOOD RESOURCES
SUBSISTENCE USERS

QUPALUK



韓国 新安(シナン)郡との日韓干潟交流

【経緯】

シナン郡の干潟は、2021年に「Getbol, Korean Tidal Flats(韓国の干潟)」として世界自然遺産に登録。域内には2つラムサール条約登録湿地。

世界遺産登録を受けて国際交流に力を入れており、「湿地」「干潟」「子ども」をテーマとした日本との親善交流を希望。

地理的にも近く、自然的な特徴をはじめ共通点も多い有明海干潟との国際干潟交流の実現をラムサールセンターに打診。



シナン干潟

有明海

シナン干潟



東よか干潟





東よか干潟



シナン干潟







令和5年4月:韓国シナン郡からの訪問団が有明海3湿地を視察訪問



令和6年5月 日本からの訪問団(有明海3湿地+RCJ)シナン郡訪問



令和6年5月 日本からの訪問団(有明海3湿地+RCJ)シナン郡訪問

第2次東よか干潟環境保全 及びワイズユース計画の策定

東よか干潟環境保全及びワイズユース計画



平成 30 年 3 月

東よか干潟環境保全及びワイズユース検討協議会

佐賀市

■ 目指すべき将来像

「未来につなぐ 湿地と私たちの持続可能な暮らし」



保全・再生

佐賀の誇りを未来へ

東よか干潟の豊かな自然環境、生物多様性を大切な資源として保全し、佐賀の誇れる美しい自然環境を将来世代に継承します。

ワイズユース

干潟の恵みを実感

先人の知恵に学びつつ、生活や産業活動との調和を図り、現代社会に適応した賢明な利用により、自然環境を持続的に活用します。

交流・学習

学び、つながり、広げる

東よか干潟の価値や重要性を多くの人が体感し、学び交流する機会を創出するとともに、さまざまな主体が連携し情報発信するなど、保全・再生とワイズユースの取り組みを支えます。

第2次東よか干潟環境保全及びワイズユース計画（計画期間：2025年～2035年）

目指すべき将来像 「未来につなぐ 湿地と私たちの持続可能な暮らし」

新たな取組

- ・潟泥の堆積による干陸化の要因把握(保全再生)
- ・ブルーカーボンプレジットの活用可能性検討(ワイズユース)
- ・修学旅行の誘致(交流学习)



佐賀市東よか干潟環境保全及びワイズユース推進会議

重点施策

- ・**干潟の環境調査の実施**
干陸化による環境変化の状況を多面的な視点で把握。環境変化により発生すると考えられる懸念事項を整理し、その対策や対応方針について検討。継続的に監視や順応的対応を行っていくための基盤を構築。
- ・**探求型・アクティブラーニング型修学旅行の誘致**
東よか干潟を題材とした“探求型・アクティブラーニング型修学旅行”の誘致。事前の課題の設定、現地での情報の収集、事後の情報の整理・分析、とりまとめた内容の発表の流れに対応できる“東よか干潟ならではの”魅力的なプログラムの確立・実施体制の整備。